生活科学習指導案

帯広市立柏小学校
２年２組児童２９名
指導者　平岡あゆみ

１．単元名　「みんな　大きく　なったよね」

２．単元の目標

大きくなったこと、できるようになったこと、役割が増えたことを実感し、それらには、多くの人々の支えがあったことに気づき、これまで成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持つとともに、これから、自信を持って意欲的に生活することができるようにする。

○　自分の成長を喜び、自信を持って意欲的に生活しようとする。
○　自分の成長のようすをわかりやすく表現したり、新聞にまとめたりすることができる。
○　友達のよい点や多くの人々が自分の成長を支えてくれたことに気づき、尊敬や感謝の気持ちをもつことができる。

３．指導計画（１７時間扱い）

	学　習　計　画
	①　小さかったんだね
1	・　自分が生まれた時のことをしらべよう。
2	・　自分が生まれた時のことをお家の人に聞いてみよう。
3	・　自分が生まれた日、どんなことがあったのか、新聞から調べてみよう。
4	・　調べたことをまとめよう。
5(本時)	・　調べたことを発表しよう。
6	・　小さい頃から保育所や幼稚園の時ことを、身近な人に聞いてみよう。
7	・　調べたことを発表しよう。
	②　こんなに大きくなったよ
8	・　入学してからのことを振り返ろう。
9	・　できるようになったこと、得意なこと、自慢したいことなどを話し合い、発表する会「名人発表会」の計画を立てよう。
１０	・　名人発表会をしよう。
	③　じぶんのものがたりをまとめよう
１１	・　集めた資料をもとに、まとめ方について話し合あおう。
１２～１５	・　思い出の新聞作りに取り組もう。
１６	・　完成した新聞を交換して見せ合おう。
	④　しんきゅうだよ、うれしいね
１７	・１年間の活動を振り返り、３年生になる喜びや決意をカードに書き、発表しよう。

４．新聞活用のねらい

新聞はその時代の社会を映し、残すものである。私は、卒業生とタイムカプセルを作ったとき、その中にその日の新聞を必ず入れるようにしている。

この授業では、そんな時代を映す子どもたちの誕生日の新聞を使い、自分が生まれた日にどんなことがあったのか調べて発表することにした。２年生では、まだまだ読めない漢字が多いので、お家の人と一緒に読んでもらいながら、その日のことを懐かしんでもらった。

自分の誕生日の新聞ということで、子どもたちが興味を持って読み、その時のニュースにふれ、地域や社会及び自然への視野を広げることを期待したい。また、新聞に習った漢字を見つけたりしながら、漢字にも興味を持たせたい。

さらに、新聞からわかったことや、お家の人に聞いたことや自分で考えたことを新聞にまとめ、発表することで、「読む力」「書く力」「話す力」も育てたい。

５．学習展開

指導過程	学　習　活　動	教師の支援	評　価
つかむ ⇩ 考える 深める まとめる	◇本時の学習課題を確認する。 自分が生まれた時のことを発表しよう。 また、友達の発表をしっかり聞こう。 ◇自分が生まれた時のことを調べて、わかったことを発表する。 ◇友達の発表を聞いて、わかったことや自分が思ったこと、もっと聞いてみたいことを書く。 ◇友達の発表を聞いて、もっと聞いてみたいことを質問する。 ◇本時の学習を振り返って、感想を発表する。	○発表への自信が持てるような声かけをする。 ○いつ、どこで、だれが、なにをしたなど、聞くポイントを確認する。 ○新聞から地域の人々の様子や、社会及び自然の様子がわかることを気づかせる	◎自分が生まれた時のことを進んで発表することができる。 ◎友達の発表に興味を持って聞くことができる。 ◎新聞から地域の人々の様子や、社会及び自然の様子がわかる。